



# 県政報告

宮城県議会議員

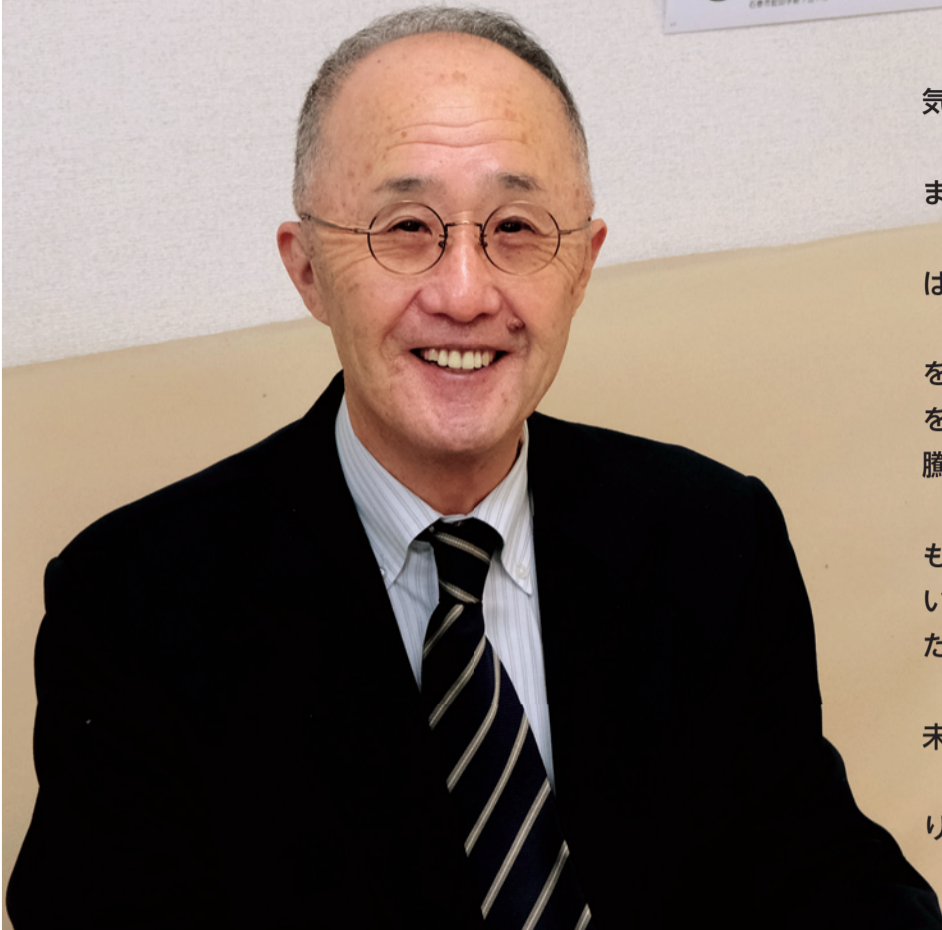
# わたなべ 忠悦

無所属の会

2023.8.20

vol.25

2019~23  
ダイジェスト版



残暑がいつそう身に應える日々ですが、皆様におかれましては、お元気でご活躍のことと存じます。

いつも皆様からの多大なお力添えをいただき、誠にありがとうございます。

さて、コロナ感染症も5月から5類への移行となりました。徐々にではありますが、以前の生活に戻りつつあると考えております。

6月4日に六月定例会が開会し、森林環境譲与税の譲与基準の見直しを求める意見書他5ヶ件、令和5年度宮城県一般会計補正予算他20ヶ件を可決し7月4日に閉会いたしました。補正予算にはほとんどが物価高騰対策について盛り込まれました。

私は、定例会後は令和4年度の監査の仕事に若干の時間を取られつつも元気で活動を致しております。コロナ感染症に対する細心の注意を払いながらお会いする機会も増え、皆様のお元気なお姿を拝見し元気をいただいております。

今後とも地域防災力の向上、一次産業並びに地元中小企業の活性化、未来を担う子供・若人が輝く地域を目指して活動を続けて参ります。

まだまだ暑い日が続きますので、皆様にはご自愛を頂きご活躍をお祈り致します。

宮城県議会議員 **わたなべ 忠悦**

## 令和の主な予算特別委員会分科会一般質問要旨 & 回答要旨【ダイジェスト版】

令和元年9月予算特別委員会

養豚業者を取り巻く環境について



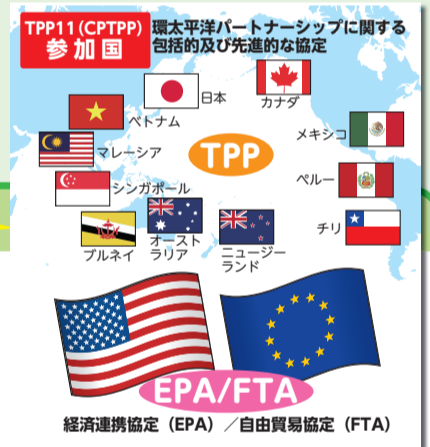
質問

養豚業者を取り巻く環境は厳しく、TPP11 や日欧EPA及びアメリカとの条約などにより、豚肉の輸入量が増えるのではと養豚家がかなり心配しております。その辺について、県の認識はどうかお伺いします。

畜産【答弁】 農政部長

TPP11 などの発効後、月別に見ると変動はあるものの、現在のところ輸入量の大きな増加やそれに伴う価格の下落というようなものは認められてないと考えております。ただ今後、更に年度ごとに関税が引き下げになり、日米貿易協定等の合意もあるので、輸入動向や価格の動きを注視しながら、その影響を見きわめていくことが必要であると考えております。

畜産の行方



農  
林  
業

令和3年9月 第380回宮城県議会定例会

木造率の引上げについて



質問

我が県における森林資源の年間成長量と素材生産量とのギャップ解消のため、非住宅低層建築物に占める木造建築の割合の引き上げに取り組むべきと思いますがどうお考えですか。

森林【答弁】 水産林政部長

他の構造に比べ、環境負荷が少なく、軽量で施工性が高いといった木造の利点を、広くPRしながら、木造建築の割合の向上に向けた取り組みを進めてまいります。

環境 - 森林資源活用



住宅以外の設備にも木造建築を採用し森林資源の活性化を。

倒木や間伐材等の利用について



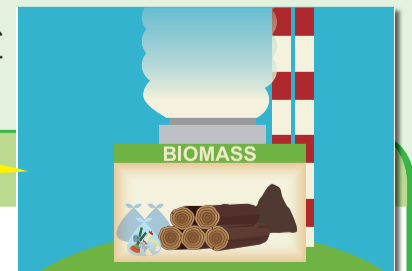
質問

バイオマス資源として倒木や間伐材等の利用が進まない一因には、バイオマスボイラーの開発や改良の遅れがあり、その開発や普及に取り組むべきと思いますが如何ですか。

森林【答弁】 水産林政部長

現在、間伐材や森林内に散在する林地残材等の未利用材は、7%に過ぎない状況です。地域で未利用材がエネルギーとして有効に活用されるようバイオマスボイラーも含めて、地域に即した施設の種類の種類や規模を勘案しながら、取り組んでまいります。

未利用材利活用



地域資源の活性化のためにはシステムだけでなくハード面の普及も大事

わたなべ忠悦は、常に皆さんの生きた暮らしをみつめます。

農林業

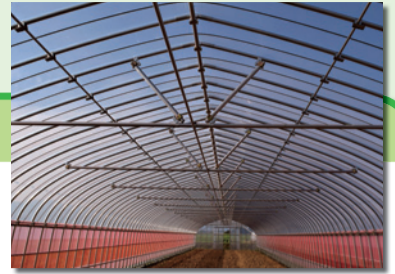
令和3年11月定例会 米価下落対策について

質問 今回の補正予算について、みやぎ園芸特産振興戦略プランとの兼ね合いでの考え方は如何ですか。

園芸 【答弁】 村井知事

プランに基づく産地づくりに取り組む予定であり、今後とも産地から実需者までの戦略的な連携による産地づくりを支援し、プランに掲げる園芸産出額倍増に向け取組を進めてまいりたいと思います。

農業問題 - 作物転換 -



作付け前の整備されたハウス

農家の収入の減少について

質問 土地改良区でも農家の収入減により徴収困難に陥る不安から、例えば、賦課金の考え方を模索している状況ですが、県の認識と見解をお伺い致します。

補償 【答弁】 農政部長

県ではストックマネジメント等を通じた施設の長寿命化による改修費用の抑制、土地改良区が行う施設更新費用の計画的な積立てを指導して、農家の負担が少しでも軽くなるよう支援してまいりたいと考えております。

農業問題 - 減収問題



生産するための設備が重要な農家にとって、個別の管理費は大きな負担。

令和2年6月 第373回宮城県議会定例会

地域防災及び担い手の環境整備について

質問 令和元年東日本台風の登米市津山町内の復旧には、国・県・市で構成する協議会で調整を図っているとのことですが、その進展と、復旧の進捗状況についてお尋ねいたします。

土木 【答弁】 土木部長

登米市内における県及び市の公共土木施設災害復旧事業として、65件、約11億円が査定決定され、その約9割にあたる59件で工事に着手しております。今後とも、国や登米市などの関係機関と連携し、災害復旧事業の早期完了と減災対策に取り組んでまいります。

環境 - 地域防災



災害の大規模化に連れ、復旧工事が追いつかない問題も起きている

建築・土木

質問 復旧事業の管理が重層的になる場合には、治山・治水部門を含めた計画が必要と思いますが、協議会への農林部門の参加状況と併せて所見をお聞かせください。

土木 【答弁】 土木部長

人的被害ゼロを目指し、引き続きこの災害対策協議会の枠組みを活用し、ハードル対策に加え、ソフト対策も組み合わせた取組を関係機関と連携しながら推進してまいります。

環境 - 地域防災



長沼ダム水門（2014年5月竣工時）

質問 復旧復興工事の発注減少が現実のものとなる中、職人等の雇用問題や地域経済を下支えする施策を期待いたしますが、多様な発注方法の積極的な実施を含め所見を伺います。

建築 【答弁】 土木部長

地元建設業が安定的に事業を確保できるよう、維持管理業務において、複数年契約や一括発注、共同受注などを組み合わせた地域維持型発注方式を平成28年度から導入しております。昨年度は河川管理業務や除融雪業務など4件に採用しており、今後も引き続き、地域の実情に応じた多様な発注方法の検討に努めてまいります。

建設 - 産業保護



地域の実情に応じた多様な発注方法を

令和2年9月 予算特別委員会

コロナ禍での倒産、廃業について

質問 このコロナ禍で行政の財政的支援により、倒産や廃業が抑制されているとの報道がある一方で、一定数の企業が廃業を検討しているとも言われていますが、認識はいかがですか。

経済 【答弁】 経済商工観光部長

国、地方公共団体、金融機関などからの各種支援策やセーフティーネット保証制度が奏功したものの、県内企業を取り巻く環境は依然厳しく、引き続き予断を許さない状況が続いていると認識しております。

コロナ禍 - 企業の現状



コロナ禍で客のいない飲食店。コロナが長引けば財政支援でも解決は難しくなる。

コロナ

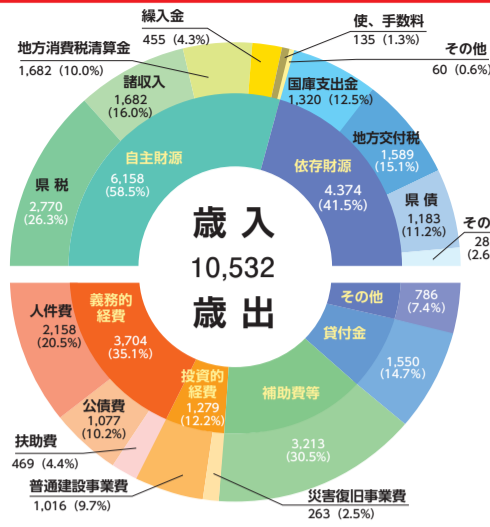
【直近3年間の宮城県一般会計予算の推移】

令和3年度当初予算案

一般会計

単位：億円

※令和3年2月定例会で知事より示され、3月19日の閉会まで審議されました。



記者発表資料付属資料 令和3年2月 総務部財政課

一般会計歳出予算の構成

単位：億円

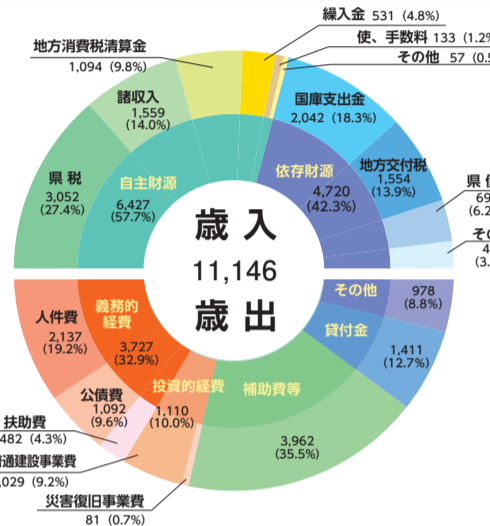
※四捨五入のため内訳が合計と一致しない場合があります。

令和4年度当初予算案

一般会計

単位：億円

※令和4年2月定例会で知事より示され、3月18日の閉会まで審議されました。



記者発表資料付属資料 令和4年2月 総務部財政課

一般会計歳出予算の構成

単位：億円

※四捨五入のため内訳が合計と一致しない場合があります。

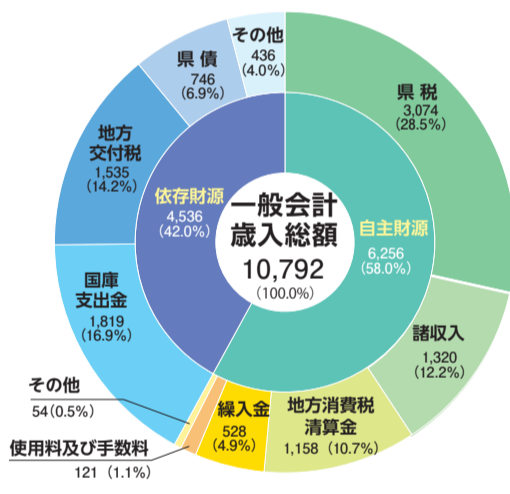
令和5年度当初予算案

一般会計

令和5年度当初予算 一般会計・歳入総額

単位：億円

※令和5年2月定例会で知事より示され、3月17日の閉会まで審議されました。



記者発表資料付属資料 令和5年2月 総務部財政課

一般会計歳出予算の構成

単位：億円

※四捨五入のため内訳が合計と一致しない場合があります。

2020年～2023年 登米市トピックス 「第12回和牛能力共進会」が開催!

5年に1度の全国和牛能力共進会が、10月6日から10日にかけて鹿児島県で開催されました。「和牛のオリンピック」ともいわれる共進会に、登米地域から宮城県代表牛として、体型の良さなどを月齢別に審査する「種牛の部」に4頭、肉質を審査する「肉牛の部」に2頭の計6頭が出品されました。(宮城県出品牛21頭)

2022年11月/広報第23号



(佐沼工区)

トピックス 『みやぎ県北道路』 いよいよ開通へ!

復興支援道路として平成25年度から総事業費約178億円で整備を進めてきた「みやぎ県北道路」佐沼工区(佐沼IC～佐沼北交差点セブンイレブン北方店付近)約3.6kmが、12月17日開通しました。

2021年12月/広報第21号



トピックス ご協力ありがとうございました。 豊里大橋耐震補強工事が完了!

令和3年12月10日(金)にすべての規制を解除いたしました。上部の架替えに合わせ、歩道を下流側に集約し1.5mの歩道を確保しました。



2022年3月/広報第22号

トピックス 錦織バイパス開通!!

国道346号の道路工事の完了に伴い、令和2年3月7日にバイパスの供用を開始しました。



2020年3月/広報第18号

錦織バイパス開通・走り初めの様子

トピックス 『みんなの廃校プロジェクト』を活用した取り組み

2022年7月22日、仙台育英学園高等学校東和蛸雪校舎の開校記念式典が行われました。

【旧鱒淵小学校(平成20年3月廃校)を改修しリニューアルした東和蛸雪校舎】



2022年11月/広報第23号

令和元年11月定例県議会 予算特別委員会



質問

間伐材や倒木が下流の橋梁等への流入を阻止する手段を講じる必要があると思いますが、どうお考えですか。

河川・道路管理

防災 【答弁】 土木部長

土砂流出の抑制を図るためこれまでは、治山ダム・砂防ダム等の整備を進めて来ましたが、平成29年7月の九州北部豪雨で流木災害がありました。それを踏まえ流木捕捉機能を有したダムの整備を進めており、現在我が県に4基設置をしております。今後も、この様なダムの整備と合わせて流木化する立木除去等を実施し、対策を講じていきたいと考えております。



治水・砂防

令和3年9月 第380回宮城県議会定例会

災害発生時の初期対応について



質問

復興事業の減少により建設業の廃業や倒産、業務のスリム化が進んでおり、災害発生時の初期対応の遅れに繋がることも危惧されるがどう認識しておられますか。

防災 【答弁】 土木部長

地域の社会資本の現況に精通した地元の建設企業は、安全で安心な県民生活を確保する上で、大変重要な役割を担っていると認識しております。経営に関する専門講座や相談対応などを積極的に展開し、災害時の初期対応を含めしっかりとその役割を、担っていただけるよう支援してまいります。

地域防災2



県の積極的支援で地元建設業を守ることが災害時の安全にもつながる。

活動アルバム



宮崎県議会訪問 (2020年)



熊本市教育センター視察 (2020年)



県民との意見交換会 (2022年)



石巻市 全国豊かな海づくり大会 (2021年)



令和4年7月15日の大雨に伴う道路崩壊。(東和町薄衣線) 建設委員会による現地調査 (2022年)



登米市 県へ大雨による災害に関する要望 (2022年)



大震災復興調査特別委員会視察【いわて 津波メモリアル(陸前高田市)】 (2021年)



岩手県立磐井病院・南光病院視察 (2023年)



福島第一原発視察 (2023年)

お問い合わせ

宮城県議会議員 わたなべ忠悦事務所
所在地：〒987-0511 登米市迫町佐沼字大網 534
TEL：0220-23-7757 FAX：23-7838
E-Mail：tkdmg013@ybb.ne.jp

公式サイト http://watanabe-chuetsu.jp

渡辺忠悦 検索

近所にお越しの際は、どうぞお気軽にお立ち寄り下さい。
どんな小さなことでもよろしいので話をお聞かせ下さい。

